

手本としての「顔真卿」

宮 崎 洋 一

はじめに

筆者は、拙稿「法帖所収の顔書一覧—浙江省博物館蔵の南宋拓『忠義堂帖』によせて—」⁽¹⁾において、南宋時代に顔真卿の作品を集めて作られた刻帖である『忠義堂帖』と、その他の刻帖に収められた顔真卿の作品とを整理し、『忠義堂帖』がほとんど流布していなかったこと、前近代の人々にはそのごく一部の作品によって顔真卿に対する印象が形成されていったであろうこと、などを指摘した。さらに、そこでの整理を、収められた刻帖の制作年の分布と作品の内容から改めて見直すならば、刻帖に収められた顔真卿の作品は明代の後期以降に普及していったこと、頻繁に翻刻された作品は『祭姪稿』『与蔡明遠帖』『争坐位稿』『乞米帖』『鹿脯帖』『麻姑仙壇記』『送劉太冲叙』『太子少師告』で、『麻姑仙壇記』『太子少師告』以外はいずれも行・草書の作品であったこと、が確認できる。また、別の拙稿「三種提要所載中国刻帖一覧稿」⁽²⁾において指摘した、特に明代後期以降に刻帖全体の刊行量が激増することをあわせて考えるならば、刻帖所収の顔真卿の作品の普及が刻帖全体の普及と呼応していることも確認できる⁽³⁾。

別に、拙稿「宋元史料所載顔書一覧稿」⁽⁴⁾において、宋元時代に頻繁に言及される顔真卿の作品について調査し、宋元時代に顔真卿の代表作と考えられていた作品は現在とは異なり、楷書で石に刻された「碑」「記・題名」では『大唐中興頌』が抜群に多く、『麻姑仙壇記』『東方朔画賛碑』『放生池碑』『干禄字書』などがこれに続き、行草書で書かれたものの多い「帖」では『乞米帖』が抜群に多く、『争坐位稿』『祭姪稿』『祭伯稿』『与蔡明遠帖』『鹿脯帖』などがこれに続くこと、「告身」に対する言及は僅かであること、などを指摘した。

本稿は、上述の拙稿での考察の上に立って、宋代以降の人々によって顔真卿の作品を手本として書かれた「臨書作品」を収集して、手本となった顔真卿作品とその臨書作品が書かれた時期とを整理することを通して、宋代以降の人々が顔真卿のどのような作品をよく目にしていたか、また、それによって形成される顔真卿に対する印象はどのようなものであるか、を具体的な作品の面から検証しようとするものである。

一 臨書作品の収集

本節では、現存する臨書作品の収集を行うが、今回は、大きく「現存する臨書作品」「刻帖所収の臨書作品」「文献所載の臨書作品」、の3種に分けて収集する。それぞれの収集方法は下記の通りである。

① 現存臨書作品一覧（作者別）……表1

各種の目録などに記されている顔真卿の作品を手本とする臨書作品で、今回は70種を収集し得た。臨書者の生卒順に並べ、記載されている範囲で、形式・素材・年代などを記す⁽⁵⁾。基づいた目録等は以下の4種である。

『中国古代書画目録』⁽⁶⁾

中国の故宮博物院や上海博物館をはじめとする機関に蔵される書画の総目録で、収録数は、合計34375件⁽⁷⁾。データの出典として、『中国古代書画目録』に記されている「地名□-○」のナンバーをそのまま記し、特に『中国古代書画図目』⁽⁸⁾に図版が載せられている作品は、そのあとに「△」をつけ『中国古代書画図目』の冊数を記す。

『歴代名家臨書集成』⁽⁹⁾

主に前近代の中日の書家の臨書を基づいた手本ごとに収集する。顔真卿はその第6冊。データの出典として「臨書6-○」として記載のナンバーを記し、「/」のあとに所蔵者を記す。

『顔真卿書蹟集成』⁽¹⁰⁾

この「臨書・鑑賞篇」に臨書作品を収録する。データの出典として「顔集」と記す。

『墨』65⁽¹¹⁾

データの出典として「墨65-p○」として、掲載ページ数を記す。

② 刻帖所収臨書作品一覧……表2

刻帖に収められている、顔真卿の作品を手本とする臨書作品を、前掲の拙稿「三種提要所載中国刻帖一覧稿」で用いた提要によって収集した。翻刻である場合が十分に含まれるから、基づいた顔真卿の作品ごとに整理するのみにとどめ、一人の臨書者がどの作品を臨書したかを傾向を知る材料とする。収められている刻帖は、前掲の拙稿において整理した制作年を記す。

③ 文献所載臨書作品一覧……表3

歴代の著録に載せられている顔真卿を手本とする臨書作品を収集した。同じ臨書作品に対する著録が複数存在する場合が含まれるので、前述の②と同様に、基づいた顔真卿の作品ごとに整理するのみにとどめ、一人の臨書者がどの作品を臨書したかを傾向を知る材料とする。利用した目録は、朱家潛主編『歴代著録法書目』⁽¹²⁾で、収められた著録は274種、書家は1669人である。書かれているとされる著録は、同書に書かれたデータをそのまま記し、あわせて掲載頁と上・下段の区別(A・B)を記す。

二 臨書作品の整理

前節で得た臨書作品を、基づいた顔真卿の作品ごとに分け、その臨書者を時代ごとに整理したのが、表4「臨書作品一覧(手本となった顔真卿の作品別)」である。顔真卿の作品は制作年代の明らかなものから整理し、最後に制作年代の不明なものを並べる。作品名をゴシックで記した作品は、本来石碑などに刻された作品であることを示す。臨書者はその生卒に従って「唐五代宋元」「明代前中期」「明代後期」「清代前期」「清代中期」「清代後期」に分け、「現存臨書作品一覧(作者別)」(表1)で収集した書家はゴシックで記し、臨書作品が複数存在する場合はその数をあわせて記し、「刻帖所収臨書作品一覧」(表2)で収集した書家は()で囲み、「文献所載臨書作品一覧」(表3)で収集した書家は「△」を記して区別する。

さて、この整理によって明らかになることは以下の通りである。

① 「現存する臨書作品」から比べるならば、「刻帖所収の臨書作品」や「文献所載の臨書作品」などのいわば二次史料をも含めても、顔真卿の作品を手本とする臨書作品のほとんどは明

代後期から現れ始める。

② 『祭姪稿』『与蔡明遠帖』『争坐位稿』『鹿脯帖』『麻姑仙壇記』『送劉太冲叙』『太子少師告』を手本とする臨書作品が多く、これは刻帖において頻繁に翻刻されていた作品である。そして、これらの作品は、前述の刻帖の状況と同様に、『麻姑仙壇記』『太子少師告』以外はいずれも行草書の作品である。

③ 逆に、石碑の作品を手本とする臨書は、『麻姑仙壇記』と『大唐中興頌』以外を手本とする臨書作品はほとんど無く、また現れるのも清代以降が多い。

おわりに

本稿で対象としたのは、「作品」として残された臨書であるから、いわゆる手習いとして用いられた顔真卿の作品とはずれがある可能性も大きい。

しかし、刻帖に収められた顔真卿の作品内容や刊行状況と、手本とされた顔真卿の作品やその制作年代が酷似していた事実は大変に興味深い。『麻姑仙壇記』が小字本として刻帖にも収められていることを考えるならば、前近代の中国人が手本として利用していた顔真卿の作品は、石碑などから直接採った拓本ではなく、ほとんどが刻帖であり、刻帖に収められた『祭姪稿』『与蔡明遠帖』『争坐位稿』『鹿脯帖』『送劉太冲叙』などの顔真卿の行草書が、顔真卿の書のイメージの形成に大きな影響を及ぼしていたと考えられる。

このように考えるならば、明の董其昌が「臨顔帖跋」⁽¹³⁾において、

余近來臨顔書。…顔書惟蔡明遠序，尤為沈古。…燈下為此，都不對帖。雖不至入俗，第神采璀璨，即是不及古人處。

私は近ごろ顔真卿の書を臨書している。…顔真卿の書ではただ『蔡明遠序』だけが、尤も沈古である。…（私は）燈火の下でこれを書いたが、どれも帖に向かって書いたのではない。俗に入るほどではないが、ただ神采の輝きだけは、古人に及ばないところである。

と述べたり、「臨顔書題後」⁽¹⁴⁾において、

顔平原争坐帖與祭季明文，唐時林藻師之，楊景度・蔡端明皆具有一體。余此書頗似類顔。具眼者謂何。

顔真卿の『争坐位帖』と『祭姪稿』は、唐代の林藻がこれを師とし、（五代の）楊凝式・（宋の）蔡襄はみな一体を具えている。私のこの書はかなり顔真卿に類似している。見識のある者はなんというであろうか。

と述べているが、ここで、董其昌があげる『蔡明遠序』・『争坐位帖』・『祭姪稿』などの作品が前近代において特によく見られていた、頻繁に臨書の対象になっていた作品であることを再評価する必要性もあるであろう。

注

(1) 『文教国文学』第38・39合併号，広島文教女子大学国文学会，1998年3月，所収。

(2) 『文教国文学』第47号，広島文教女子大学国文学会，2002年9月，所収。

(3) 明代後期以降に刻帖全体の刊行量が激増することは、増田知之「明代における法帖の刊行と蘇州文氏一族」（『東洋史研究』第62巻第1号，東洋史研究会，2003年6月，所収）においても指摘されている。

(4) 『文教国文学』第44号，広島文教女子大学国文学会，2001年3月，所収。

(5) 関連があると思われるが必ずしも顔真卿の作品の臨書とは確定できないもの、例えば、董其昌「行書臨顔写蘇詩」（滙1-1344△3），王澐「楷書東方画賛」（川1-345）などは除外した。

- (6) 全10冊，文物出版社，1984～93年。
- (7) ①3254，②6622，③4780，④2269，⑤4466，⑥3025，⑦3070，⑧2756，⑨1969，⑩2164。ただし，第1冊のみは後の増補を含む『中国古代書画図目』第1冊（文物出版社，1986）所収の目録を利用した。
- (8) 全23冊索引1冊，文物出版社，1986～2001年。
- (9) 西林昭一ほか編，全6巻別巻1巻，柳原書店，1988年
- (10) 中田勇次郎編，全5冊別巻3冊，東京美術，1985年
- (11) 芸術新聞社，1987年3月。
- (12) 紫禁城出版社，1997年。
- (13) 『画禅室随筆』巻1「跋自書」。
- (14) 同前。

表1 現存臨書作品一覽（作者別）

	作者	生卒	作品	形式	素材	年代	縦×横	出典	
明	王寵	1494-1533	(楷書)臨小字麻姑仙壇記					臨書6-31	
明 後	董其昌	1555-1636	(行書)臨送蔡明遠帖					墨65-p60	
			(行書)臨送明遠帖					臨書6-39挿/個人	
			行書爭坐位帖十六開	冊	紙	1631		京1-2189	
			(行書)臨爭坐位帖	卷	綾			京1-034	
			(行書)臨乞米帖	冊			26.7×30.6	臨書6-39/故宮	
			楷書臨顏真卿麻姑仙壇記九開	冊	紙			粵1-0186	
			行書臨宋廣平神道碑側記六開	冊	紙	1630		吉3-2	
			(行書)臨裴將軍詩	卷		1615		臨書6-42/個人	
			(行書)臨顏真卿裴將軍詩	卷	綾	1630	52.5×643	滬1-1373△3	
			行書臨裴將軍詩	卷	紙			津7-0311	
			(行書)臨裴將軍詩	扇				顏集/靜嘉	
	(行書)臨裴將軍詩	卷		1630		顏集			
	項子亮?		行書臨顏真卿祭姪稿	卷	紙	1628	28.9×85.7	蘇24-0295△7	
	馮銓	1613進士	行書臨顏蔡公遠帖	軸	花綾		152×52	鄂3-067△18	
清 前	王鐸	1592-1652	行草臨鄴陽帖	軸	綾			蘇18-27	
	黃淳耀	1605-1645	楷書臨顏干祿字書	卷	紙			滬1-2059	
	傅山	1605-1690	行楷書臨顏、歐二頁	軸	絹		33×27	滬11-144△12	
	范驥	明季貢生	行書臨顏真卿	軸	綾			浙1-346	
	沈荃	1624-1684	行書臨蔡明遠帖	卷	綾				滬7-0286
			行書臨爭坐位帖	軸	花綾		238×50	津7-0752△9	
			行書臨顏真卿劉太冲序	卷	紙		25×570	豫1-13△8	
			行楷書臨太冲叙	軸	紙			滬7-0288	
	王鴻緒	1645-1723	行書臨顏真卿祭姪文稿	卷	紙	1707		遼8-2	
	陳奕禧	1648-1709	行書節臨爭坐位帖	扇頁	紙	1696		滬7-0353	
	查昇	1650-1707	行書臨蔡明遠帖	卷	紙	1697		滬7-0360	
	王澐	1668-1743	(行書)臨爭坐位帖	冊	紙	1708			京9-132
			行書臨爭坐位帖	卷	紙	1729			京2-479
楷書臨中興頌三十二開			冊	紙	1727			川1-344	
楷書中興頌三十三開			冊	灑金箋	1734			京1-5201	
楷書臨顏真卿自書詔			卷	紙	1731			魯1-264	
(楷書)臨自書告身								顏集/書藝	
清 中	蔣衡	1672-1743	楷書臨顏誥身等	冊	紙	1729		滬7-0460	
張照	1691-1745	楷書臨顏魯公帖	軸	絹			川2-103		

	汪由敦	1692-1758	楷書臨顏真卿詰身十二開	冊	金箋	1746		蘇24-0933	
	李世倬	?-1770	行書爭坐位十一開	冊	紙			京1-5553	
	劉墉	1720-1804	行書爭坐位	軸	花箋	1795		京1-5746	
			(行書)臨爭坐位帖	卷			27.0×?	臨書6-33/東博	
			(行書)臨爭坐位帖	扇					墨65-p61
			(楷書)臨竹山連句	卷			27.0×?	臨書6-32/東博	
			行書臨顏帖	軸	灑金絹	1803		魯1-381	
	王文治	1730-1802	行書臨明遠帖	軸	紙		123.2×55.1	浙1-550△11	
	朱珪	1731-1806	行書臨顏書	軸	絹			冀1-180	
	梁燾	1762	楷書臨多寶塔十開	冊	紙	1761		遼1-636	
			(行書)臨祭姪文稿	冊			24.7×193.2	臨書6-38/個人	
	錢澧	1740-1795	行書節臨爭坐位帖	軸	紙			滬7-0728	
			行書臨劉中使帖	軸	紙			湘1-088	
			(楷書)臨自書告身						墨65-p63
			行書臨顏帖	軸	紙				津2-171
	鐵保	1752-1824	(行書)臨劉中使帖·華嚴帖	冊			21.7×?	臨書6-40/個人	
			楷書臨顏魯公帖十四開	冊	紙				遼1-664
	伊秉綬	1754-1815	行書臨顏魯公帖(爭坐位帖)	軸	紙		130.3×44.1	蘇10-271△6	
			行書臨顏真卿書(送劉太冲叙)	軸	紙		132.5×60	閩1-084△14	
	錢泳	1759-1844	臨顏蘇黃米帖四條	屏	紙			蘇6-304	
清 後	吳榮光	1773-1843	行書節臨爭坐位帖	軸	紙		136×51	粵1-0933△13	
	齊彥槐	1774-1841	行書節臨顏平原叙(送劉太冲)	軸	紙		157×82	贛4-27△18	
	包世臣	1775-1855	(行書)臨爭坐位帖	軸					顏集
			(行書)臨爭坐位帖	冊					顏集
	郭尚先	1785-1832	行書臨祭姪稿	橫幅	紙				滬7-0959
			楷書臨顏帖十二開	冊	紙	1824			津7-1766
	林則徐	1785-1850	行書節臨爭坐位帖	扇頁	紙				蘇7-33
			行書爭坐位帖	卷	紙				冀8-1
	吳熙載	1799-1870	(行書)臨爭坐位帖						顏集
	胡震	1817-1862	(行書)臨爭坐位帖	軸			166.4×30.3		6-34個人
	翁同龢	1830-1904	(行書)臨爭坐位帖	卷	統	1864	23.1×?		6-35個人
			(行書)臨爭坐位帖	扇					6-35挿圖
	潘存	1861	拳人	(行書)臨爭坐位帖					顏集
	楊守敬	1839-1914		(行書)臨裴將軍詩	卷		1615		6-42
	高邕	1850-1921		(行書)臨爭坐位帖	軸		1916	164.1×37.4	6-36個人
	譚延闓	1876-1930		(楷書)臨麻姑仙壇記					墨65-p64

表2 刻帖所收臨書作品一覽

	作者	生卒	作品	所收刻帖
宋 元	蘇軾	1036-1101	臨爭坐位稿	蘇文忠公爭坐位帖二卷(清)
	米芾	1051-1107	臨爭坐位稿	宋賢六十五種卷5(1807)
	劉昉	1124進士	臨鹿脯帖	宋賢六十五種卷7(1807)
			臨奉辭帖	宋賢六十五種卷7(1807)
	劉珙	1122-1178	臨江淮(一行)帖	宋賢六十五種卷6(1807)
趙孟頫	1254-1322	臨麻姑仙壇記	桂坡藏帖(明)	
明 中	祝允明	1460-1526	臨小字麻姑仙壇記	壯陶閣帖卷26(1912)
	邵寶	1460-1527	臨爭坐位稿	青箱樓藏帖(1750)
明 後	董其昌	1555-1636	臨爭坐位稿	寶鼎齋法書卷4(1609)/紅綬軒法帖卷3(1619)/研廬帖卷1(1631)/百石堂藏帖卷1(1695)/敬一堂帖冊26(1715)/傳經堂法帖卷2(1777)/裒沖齋石刻冊6(1820?)/蔬香館法書卷4(1821)/敬和堂藏帖卷5(1871)/過雲樓藏帖8集(1883)/清暉閣藏帖卷3・4・6(清)
			臨祭姪稿	寶鼎齋法書卷4(1609)/汲古堂帖卷3(1630)
			臨蔡明遠帖	寶鼎齋法書卷5(1609)/延清堂帖卷3(1624)/汲古堂帖卷5(1630)/百石堂藏帖卷10(1695)/傳經堂法帖卷2(1777)/裒沖齋石刻冊6(1820?)/清暉閣藏帖卷3(清)
			臨鹿脯帖	劔合齋帖卷2(明)/三希堂石渠寶笈法帖卷29(1750?)/清暉閣藏帖卷6(清)
			臨朝迴帖	劔合齋帖卷2(明)
			臨乞米帖	劔合齋帖卷2(明)/紅綬軒法帖卷3(1619)/延清堂帖卷3(1624)/百石堂藏帖卷4(1695)/三希堂石渠寶笈法帖卷29(1750?)/敬和堂藏帖卷5(1871)/清暉閣藏帖卷6(清)
			臨麻姑仙壇記	汲古堂帖卷6(1630)/銅龍館帖卷1(明)/南雪齋藏真亥集(1841-52)
			臨大唐中興頌	書種堂續帖卷5(1617)
			臨送劉太冲叙	澂觀堂帖卷4(1624)/延清堂帖卷3(1624)/汲古堂帖卷5(1630)/研廬帖卷3(1631)/翰香館法書卷10(1675)/百石堂藏帖卷1(1695)/百石堂藏帖卷10(1695)/敬一堂帖冊21(1715)傳經堂法帖卷2(1777)/清暉閣藏帖卷3(清)
			臨自書告身	汲古堂帖卷2(1630)/安素軒石刻冊17(1824)
			奉命帖	傳經堂法帖卷2(1777)
			臨裴將軍詩	汲古堂帖卷6(1630)/研廬帖卷3(1631)/蓮池書院法帖冊6(1830)/齋谷米董帖卷2(1880)/清暉閣藏帖卷7(清)
			臨寒食帖	延清堂帖卷3(1624)/劔合齋帖卷1(明)

		臨顏真卿臨右軍天氣帖	敬一堂帖冊20(1715)
		臨德侔覆載帖	汲古堂帖卷6(1630)
		(臨帖名未詳)	敬一堂帖冊20(1715)/蔬香館法書卷4(1821)/壯陶閣帖卷30(1912)
	郭秉詹 明末	(臨帖名未詳)	貞隱園法帖辛集(1813)
清前	王鐸 1592-1652	臨江淮(一行)帖	擬山園帖卷6(1659)
		(臨帖名未詳)	壯陶閣帖卷32(1912)
	虞世璣 1598-1683	臨多寶塔碑	翰香館法書附卷2(1675)
		臨鹿脯帖	翰香館法書附卷2(1675)
	沈荃 1624-1684	臨劉太冲叙	落紙雲煙帖卷1(1705)
		(臨告名未詳)	落紙雲煙帖卷1(1705)
	惲壽平 1633-1690	臨爭坐位帖	味古齋惲帖卷2(1826)/寶惲室帖卷3(1827)
		(臨帖名未詳)	清獻閣藏帖卷8(1796.98)/蔬香館法書卷5(1821)/寶惲室帖卷3(1827)
	高士奇 1645-1704	臨小字麻姑山仙壇記	國朝畫家書卷3(1845)
	康熙帝 1654-1722	臨盧八倉帖(叙本帖)	懋勤殿法帖卷2(1690)
		臨泰辭帖	懋勤殿法帖卷2(1690)
		臨自書告身	懋勤殿法帖卷14(1690)
王澐 1668-1743	臨爭坐位帖	仁聚堂法帖卷8(1770)/試硯齋帖卷4(1807)/王虛舟摹古法帖卷7(1875-1908?)	
	臨乞米帖	王虛舟摹古法帖卷8(1875-1908?)	
	臨送劉太冲叙	王虛舟摹古法帖卷8(1875-1908?)	
	臨自書告身	王虛舟摹古法帖卷8(1875-1908?)	
	臨朱巨川告身	王虛舟摹古法帖卷8(1875-1908?)	
清中	張照 1691-1745	臨祭姪稿	國朝名人法帖卷10(1736-95末)
		臨爭坐位帖	玉虹樓張帖卷4(1736-95中)/玉虹樓石刻卷1(1736-95末)
		臨麻姑山仙壇記	天香樓藏帖卷7(1804)/貯香館小楷卷7(1837)
		臨小字麻姑山仙壇記	玉虹樓張帖卷4(1736-95)
		臨大唐中興頌	玉虹樓零種卷5·6(1736-95)/玉虹樓張帖卷4(1736-95)
		臨八關齋會報德記	望雲樓集帖冊13(1796-1820)
		節臨董書大唐中興頌	國朝畫家書卷4(1845)
汪由敦 1692-1758	臨爭坐位帖	時晴齋法帖冊5(1758)	
嵇璜 1711-1794	臨送劉太冲叙	壽石齋藏帖卷3(1805)	
乾隆帝 1711-1799	臨麻姑山仙壇記	小行楷書帖卷7(1794)	
	臨送劉太冲叙	小行楷書帖卷7(1794)/御筆小行楷書十卷(清)	
王一峰 乾隆時人	臨小字麻姑山仙壇記	寄暢園法帖卷6(1801)	
劉墉 1720-1804	臨東方朔畫贊	清愛堂墨刻卷2(1805)	
	臨鹿脯帖	清愛堂墨刻卷2(1805)	

手本としての「顔真卿」

		臨送劉太冲叙	紫藤花館藏帖卷1 (1811)	
孔継涑	1727-1791	臨自書告身	隱墨齋帖卷2 (1818)	
潘奕雋	1740-1830	(臨帖名未詳)	三松堂墨刻卷2 (1820以後)	
永理	1752-1823	臨一行帖	話雨樓法書卷1 (1818)	
		臨自書告身	詒晉齋巾箱帖卷2 (1807)/話雨樓法書卷1 (1818)/詒晉齋法書三集卷2 (1819)	
		(臨帖名未詳)	話雨樓法書卷4 (1818)	
鐵保	1752-1824	臨祭姪稿	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)	
		臨祭伯稿	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)	
		臨蔡明遠帖	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)	
		臨爭坐位稿	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)	
		臨送劉太冲序	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)/且靜坐室集墨卷4 (1887)	
		臨自書告身	惟清齋手臨各家法帖卷2 (1816)	
錢泳	1759-1844	臨多寶塔碑	縮本唐碑四集卷1 (1819)/學古齋四體書刻冊3 (1828)	
		臨東方朔畫贊陰記	縮本唐碑初集卷3 (1819)	
		臨謁金天王題名	縮本唐碑五集卷2 (1819)	
		臨郭敬之廟碑並碑陰	縮本唐碑七集卷1 (1819)/學古齋四體書刻冊3 (1828)	
		臨麻姑仙壇記	縮本唐碑三集卷2 (1819)	
		臨大唐中興頌	縮本唐碑五集卷2 (1819)	
		臨臧懷恪碑	縮本唐碑六集卷2 (1819)	
		臨八關齋會報德記	縮本唐碑二集卷1 (1819)	
		臨元結碑	縮本唐碑四集卷3 (1819)	
		臨虎丘寺詩	縮本唐碑八集卷3 (1819)	
		臨干祿字書	縮本唐碑四集卷4 (1819)/學古齋四體書刻冊3 (1828)	
		臨竹山連句	縮本唐碑四集卷4 (1819)	
		臨吳興沈氏述祖德記	縮本唐碑五集卷2 (1819)	
		臨李玄靖碑並跋	縮本唐碑六集卷1 (1819)	
		臨顏氏家廟碑並跋	縮本唐碑二集卷3 (1819)	
				臨朱巨川告身
		(臨告名未詳)	縮本唐碑六集卷2 (1819)	
清後	潘世璜	1764-1829	(臨帖名未詳)	三松堂墨刻卷9 (1820以後)
	那彥成	1764-1833	臨多寶塔碑	海山仙館藏真三刻卷13 (1857)
	沈道寬	1772-1853	臨爭坐位稿	話山草堂帖卷1 (1875)
	方玉潤	1811-1883	(臨帖名未詳)	鴻濛室墨刻卷3 (1890)
	陳瑤	1827-?	臨鹿脯帖	樾古齋石刻卷上 (1896)
(臨帖名未詳)			樾古齋石刻卷上 (1896)	
涂鴻占	清	臨送劉太冲叙	見遠山房帖冊2 (清)	

表3 文獻所載臨書作品一覽

	作者	生卒	作品	出典
唐	真照	唐末?	臨劉中使帖	雲烟上-10(195B)/式古4-24(195B)
宋	蘇軾	1036-1101	臨蔡明遠帖	佩文77-7(448A)
	黃庭堅	1045-1105	臨祭伯稿	蘭坡184(273A)/雲烟上-12(273B)/式古4-25(276B)
	米芾	1051-1107	臨爭坐位稿	文跋上-5(083B)/孫氏上-8(083B)/見聞4(084B)/式古11-59(087A)/佩文78-3(088B)/佩文94-4(089A)
			臨祭姪稿	清儀139(091A)
		(臨帖名未詳)	佩文93-9(089A)	
	李時雍	崇寧博士	(臨帖名未詳)	東圖2-23(127B)
宋高宗	1107-1187	臨乞米帖	佩文68-7(105B)	
明前中	方孝孺	1357-1402	臨麻姑仙壇記	夢園8-1(016B)
	祝允明	1460-1526	(臨帖名未詳)	紅豆8-71(188B)
明後	董其昌	1555-1636	臨爭坐位稿	臥庵116(302A)/江目自怡卷22(304A)/平生5-53(302B)/江目自怡卷21(303B)/石初11-6(306A)/石續29-282(歷309A)/石筆7-11(310A)/校理3-5(315B)/清藏2-65(319A)/清藏6-46(319B)/清藏5-2(319A)
			臨送劉太冲叙	臥庵116(302A)/江目自怡卷22(304A)
			臨乞米帖	江目自怡卷21(303B)
			臨鹿脯帖	江目自怡卷21(303B)
			臨蔡明遠帖	江目自怡卷22(303B)/寓錄4-31(305A)/天瓶上129(309B)/石三延春閣2048(310B)/清藏6-46(319B)/壯陶12-44(317B)
			臨裴將軍詩	天瓶上130(309B)/遂初3-2(313A)/壯陶12-44(317B)
			臨宋璟碑側記	江目自怡卷22(303B)
			臨大唐中興頌	江目自怡卷22(304A)
			臨八關齋會報德記	石初3-24(305B)
			臨麻姑仙壇記	珊瑚3-15(310B)/辛丑5-45(311B)
			臨小字麻姑仙壇記	三秋上-62(499A)
			(臨帖名未詳)	石初37-7(307A)/石初43-14(307B)/石續33-126(309B)/校理15-61(316B)/清藏4-2(319A)/故宮2-15(320A)
			(臨帖名未詳)	江目自怡卷22(303B)/石初3-25(305B)/石初7-3(306A)/十百卯23(310B)
清前	蔣拙有	~清初	(臨帖名未詳)	遂初軸8-2(367B)
	方亨咸	1647進士	臨爭坐位帖	紅豆4-16(016B)
	沈荃	1624-1684	臨爭坐位帖	石初31-35(114A)/清藏1-33(114B)
			(臨帖名未詳)	石初37-14(114A)/石初37-14(114A)/清藏4-9(115A)
	(臨帖名未詳)	石初7-6(113B)		

手本としての「顔真卿」

	暉壽平	1633-1690	臨送劉太冲叙	古縁9-32(268A)
	汪士鋐	1658-1723	(臨帖名未詳)	遂初5-1(117A)
	王澐	1668-1743	臨宋璟碑	壬戌11-17(030B)
			臨大唐中興頌	介社2-8(031A)
清 中	陳邦彦	1678-1752	(臨帖名未詳)	退庵10-19(253B)
	徐姓	1680頃?-	臨爭座位帖	奉常1-4(207A)
	張照	1691-1745	縮臨多寶塔碑	清儀216(240A)
			臨爭座位帖	石續29-315(238A)/石續29-316(238A)/石續29-320(238B)/ 天瓶下-152(239A)/石筆7-10(239B)/校理15-32(242B)/清 藏3-48(243A)
			臨大唐中興頌	天瓶下-153(239A)
			臨麻姑仙壇記	天瓶下-153(239A)/石三静怡軒936(239B)
	汪由敦	1692-1758	臨自書告身	石續30-336(117B)/清藏1-10(118A)
	于敏中	1714-1779	臨送劉太冲叙	古縁14-10(002A)
	錢汝誠	1748進士	(臨帖名未詳)	内務1-42(394A)
	梁國治	1723-1786	(臨帖名未詳)	内務1-40(212A)
錢澧	1740-1795	臨爭座位帖	眼初6-15(398B)/眼初6-17(398B)/古芬8-58(398B)	
清 後	郭尚先	1785-1832	臨爭座位帖	古縁16-23(216B)

表4 臨書作品一覽（手本となった顔真卿の作品別）

年代	作品名	唐五代	明		清		
		宋元	前中	後	前	中	後
752	多寶塔碑				(虞世瓔)	梁嘯 (錢泳) △張照	(那彥成)
754	東方朔畫贊碑					(劉墉)	
	同碑陰					(錢泳)	
758	祭姪稿			項子亮 (董其昌)	王鴻緒	梁嘯 (張照)/(鐵保)	郭尚先
	金天王題名					(錢泳)	
	祭伯稿	△黃庭堅				(鐵保)	
759	與蔡明遠帖						
	① 蔡明遠(鄱陽)帖	△蘇軾		董其昌2/馮銓 (董其昌) △董其昌	王鐸/沈荃/查昇/王文治	(鐵保)	
764	爭坐位稿	(蘇軾)/ (米芾) △米芾	(邵寶)	董其昌2 (董其昌) △董其昌	沈荃/陳奕禧/ 王澐2 (惲壽平)/(王澐) △方亨咸/△沈荃	李世倬/劉墉3/ 錢澧/伊秉綬 (張照)/(汪由敦)/(鐵保) △徐牲/△張照 /△錢澧	吳榮光/包世臣 2/林則徐2/吳 熙載/胡震/翁 同龢2/潘存/高 崑 (沈道寬)△郭 尚先
	郭氏家廟碑並陰					(錢泳)	
	同碑陰					(錢泳)	
765	與李太保帖九帖						
	① 朝廼(馬病)帖			(董其昌)			
	③ 乞米(借米)帖	△宋高宗		董其昌 (董其昌) △董其昌	(王澐)		
771	④ 鹿脯(陰寒·乞脯·不審)帖	(劉昉)		(董其昌) △董其昌	(虞世瓔)	(劉墉)	(陳璠)
	麻姑仙壇記	(趙孟頫)	△方孝孺	董其昌 (董其昌) △董其昌		(張照)/(乾隆帝)/(錢泳) △張照	譚延闓

手本としての「顔真卿」

	小字麻姑仙壇記		王寵 (祝允明)	△董其昌	(高士奇)	(張照)/(王一峰)	
	大唐中興頌			(董其昌) △董其昌	王澐2 △王澐	(張照)/(錢泳) △張照	
	臧懷恪碑					(錢泳)	
772	送劉太沖叙			(董其昌) △董其昌	沈荃2 (沈荃)/(王澐) △惲壽平	伊秉綬 (栢璜)/(乾隆帝)/(劉墉)/(鐵保) △于敏中	齊彥槐 (涂鴻占)
	八關齋會報德記			(董其昌) △董其昌		(張照)/(錢泳)	
	宋璟碑				△王澐		
	同側記(778年)			董其昌 (董其昌) △董其昌			
	元結碑					(錢泳)	
	虎丘劔池					(錢泳)	
774	干祿字書				黃淳耀	(錢泳)	
	與澄師(華嚴)帖					鐵保 (錢泳)	
	竹山聯句					劉墉	
775	劉中使(近聞/瀛州)帖	△真照				錢澧/鐵保	
	沈氏述祖德碑陰記					(錢泳)	
777	李玄靖碑					(錢泳)	
780	顏氏家廟碑					(錢泳)	
	太子少師告			(董其昌)	王澐2 (康熙帝)/(王澐)	錢澧 (孔繼涑)/(永理)/(鐵保)/ (錢泳) △汪由敦	
782	朱巨川告				(王澐)	(錢泳)	
783	奉使蔡州書(奉命/蔡州帖)附斷句			(董其昌)			

不 明	裴將軍詩		董其昌5 (董其昌)			楊守敬	
	寒食(天氣殊未 佳)帖		(董其昌)				
	與盧倉曹帖						
	①乍奉辭帖	(劉昉)			(康熙帝)		
	②叙本(盧八· 盧侯)帖				(康熙帝)		
	一行(一得/江淮) 帖	(劉珙)			(王鐸)	(永理)	
	臨右軍天氣帖			(董其昌)			
	德侔覆載帖			(董其昌)			
	(帖名未詳)	△李時雍	△祝允 明	(董其昌)/(郭 秉詹) △董其昌	傅山/范驥 (王鐸) △沈荃/△汪士 鉉	張照/劉墉/朱 珪/錢澧/鐵保/ 錢泳 (潘奕雋)/(永 理) △陳邦彥/△錢 汝誠/△梁國治	郭尚先 (潘世璜)/(方 玉潤)
	(告名未詳)			△董其昌	蔣衡 (沈荃) △蔣拙有/△沈 荃	汪由敦	